

平成30年度概算要求における 宇宙開発利用関係予算について (省庁別集計)

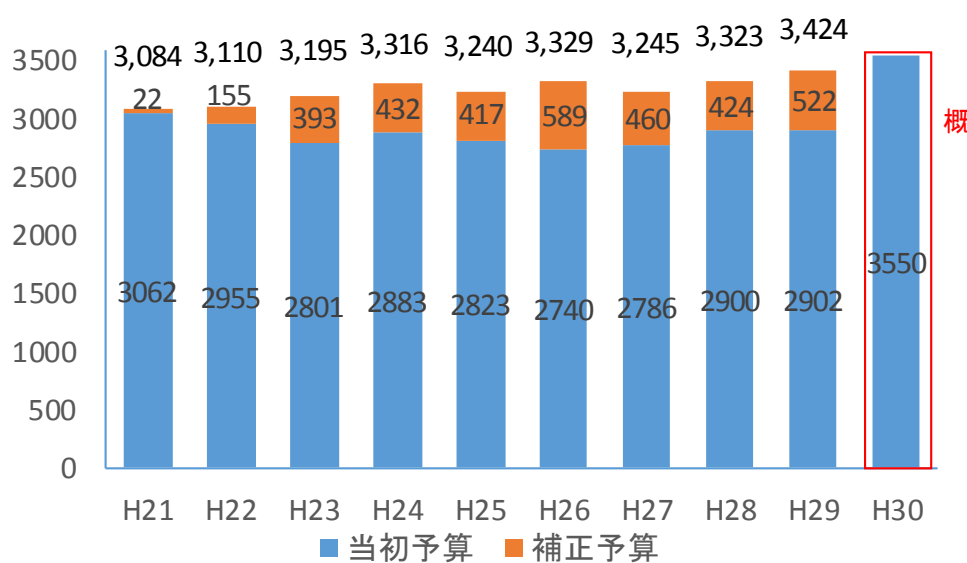
平成 2 9 年 9 月
内閣府宇宙開発戦略推進事務局

平成30年度概算要求における宇宙関係予算

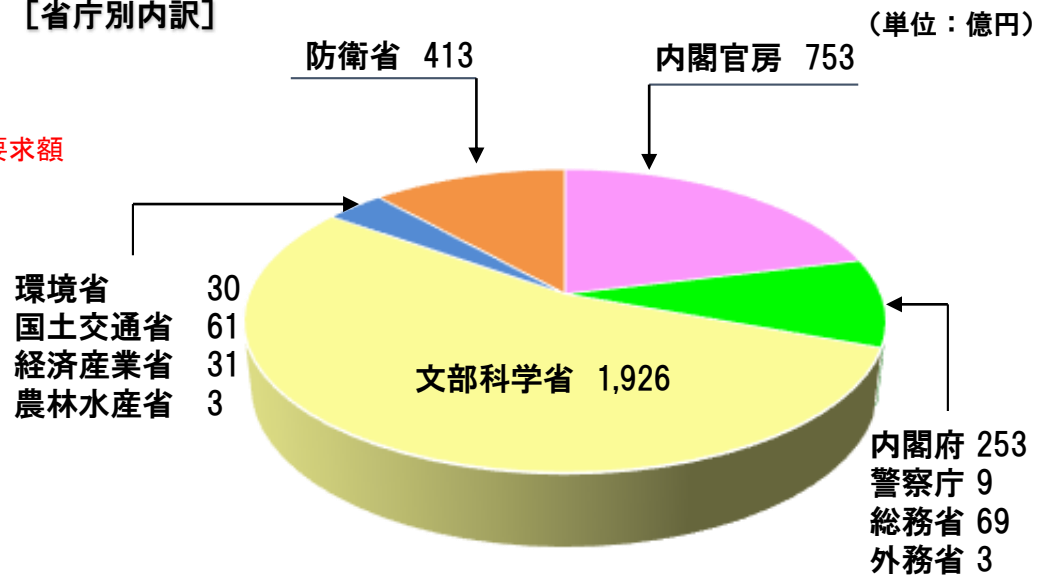
[全府省]

平成30年度概算要求総額 **3,550億円** (平成29年度当初予算比648億円増(22.3%増))

[宇宙関係予算の推移]



[省庁別内訳]



[内訳]

府省名	平成29年度 当初予算額	平成30年度概算要求			対前年度 増▲減	(増▲減比)
		概算要求 総額	うち要求額	うち優先課題 推進枠		
内閣官房	620	753	528	225	134	(21.6%)
内閣府	162	253	132	121	92	(56.6%)
警察庁	8	9	9	0	1	(14.1%)
総務省	66	69	65	3	3	(4.3%)
外務省	3	3	3	0	0	(▲11.7%)
文部科学省	1,514	1,926	1,310	616	411	(27.2%)
農林水産省	3	3	3	0	▲1	(▲19.6%)
経済産業省	26	31	16	15	4	(15.1%)
国土交通省	55	61	57	4	6	(10.8%)
環境省	58	30	26	4	▲28	(▲48.0%)
防衛省	387	413	320	93	26	(6.7%)
合計	2,902	3,550	2,469	1,081	648	(22.3%)

(参考)
平成28年度 補正予算
175
44
1
280
23
522

(単位: 億円)

(四捨五入の関係で合計は必ずしも一致しない)
(財源等の関係で現時点で金額を確定できないものは、前年度の予算額を基に計算している)

平成30年度概算要求（宇宙関係予算）【各府省の主な施策】

全府省庁合計 3,550億円

(百万円)

【内閣官房】	75,349	(+13,398)	【農林水産省】	276	(▲ 67)
○情報収集衛星関係経費	75,349	(+13,398)	○農林水産施策におけるリモートセンシング技術の活用	30	(▲ 3)
			○衛星船位測定送信機(VMS)の運用	246	(▲ 64)
【内閣府】	25,345	(+9,159)	【経済産業省】	3,050	(+400)
○準天頂衛星システムの開発・整備・運用	24,141	(+8,878)	○政府衛星データのオープン&フリー化及びデータ利用環境整備事業費	1300	(新規)
○宇宙利用拡大の調査研究	575	(+186)	○宇宙産業技術情報基盤整備研究開発事業(SERVISプロジェクト)	400	(+50)
○中央防災無線網の整備・維持管理等	177	(+51)	○衛星データ統合活用実証事業費	200	(新規)
○戦略的イノベーション推進プログラム(SIP)	50,000	(50,000の内数)	○石油資源を遠隔探知するためのハイパースペクトルセンサの研究開発事業費	900	(▲ 250)
			○宇宙太陽光発電における無線送受電技術の高効率化に向けた研究開発事業委託費	250	(+0)
【警察庁】	925	(+114)	【国土交通省】	6,052	(+590)
○高解像度衛星画像解析システムの運用・通信衛星の使用等	925	(+114)	○静止気象衛星業務等	3,347	(▲ 380)
			○人工衛星の測量分野への利活用	838	(+2)
【総務省】	6,857	(+281)	○海洋監視体制の構築	828	(+486)
○技術試験衛星9号機の実現に向けた高効率ミッション機器の研究開発	調整中	—	○準天頂衛星を利用した航空用の衛星航法システム(SBAS)による測位補強サービスの実現	292	(▲ 17)
	(前年度:1,670)		○MEOSAR(コスパス・サーサット中軌道衛星)システムへの移行	219	(+219)
○衛星通信における量子暗号技術の研究開発	310	(新規)	○G空間情報の円滑な流通促進に向けた検討	144	(+44)
○海洋資源調査のための次世代衛星通信技術に関する研究開発	51	(▲ 30)	○海洋状況表示システムの構築	139	(+119)
○地域衛星通信ネットワークの利用等	26	(+1)	【環境省】	3,008	(▲ 2,775)
【外務省】	277	(▲ 37)	○温室効果ガス観測技術衛星「いぶき」(GOSAT)シリーズによる地球環境観測事業等	1,812	(▲ 2,794)
○衛星画像判読分析支援	245	(▲ 51)	○衛星による地球環境観測経費	1,030	(+14)
○戦略的宇宙外交の推進	32	(+14)	【防衛省】	41,297	(+2,575)
【文部科学省】	192,558	(+41,131)	○宇宙監視に係る取組	1,024	(+986)
○H3ロケット	34,001	(+14,867)	○衛星通信、商用画像衛星の利用等	36,486	(▲ 1,115)
○光データ中継衛星	4,707	(+3,554)	○宇宙を利用したC4ISRの機能強化のための調査・研究等	3,764	(+2,692)
○先進光学衛星(ALOS-3)/先進レーダ衛星(ALOS-4)	6,504	(+3,897)			
○X線天文衛星代替機	4,548	(+2,231)			
○深宇宙探査技術実証機(DESTINY+)	287	(新規)			
○国際宇宙探査ミッションの開発研究	550	(新規)			
○宇宙ステーション補給機「こうのとり」(HTV)	23,091	(+5,897)			
○新型宇宙ステーション補給機(HTV-X)	3,674	(+1,040)			

各府省庁予算の単位は百万円。()内は対前年度当初予算比・増▲減。
内数表記の金額は、合計値・各府省の小計値には計上していない。
財源等の関係で現時点で金額を確定できないものは、前年度の予算額を基に計算。